



林兼産業株式会社

林兼産業株式会社

2020年3月期第2四半期 決算説明資料

2019年11月14日

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	
		実績	前年増減
売上高	21,782	22,393	611
営業利益	481	576	94
経常利益	545	637	92
親会社株主に帰属 する四半期純利益	402	349	▲53

前期との主な変動要因

売上高	養魚用飼料の販売数量が増加したことなどにより増収
営業利益	売上増加により増益
経常利益	営業利益の増加により増益
親会社株主に帰属 する四半期純利益	税金費用の増加により減益

セグメント別の売上高・営業利益



林兼産業株式会社

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	
		実績	前年増減
売上高	21,782	22,393	611
水産食品事業	2,358	2,401	43
畜産食品事業	9,766	9,496	▲269
飼料事業	8,537	9,216	678
その他の事業	1,120	1,279	159
営業利益	481	576	94
水産食品事業	147	166	18
畜産食品事業	209	51	▲158
飼料事業	576	754	178
その他の事業	89	147	58
消去又は全社	▲540	▲543	▲2

(単位:百万円)

	2019年3月期末	2020年3月期 第2四半期末	
			増減
流動資産	13,766	14,746	980
固定資産	16,363	16,468	104
資産合計	30,129	31,214	1,085
流動負債	14,428	15,611	1,182
固定負債	7,045	7,332	286
負債合計	21,473	22,943	1,469
純資産合計	8,655	8,271	▲384
負債純資産合計	30,129	31,214	1,085

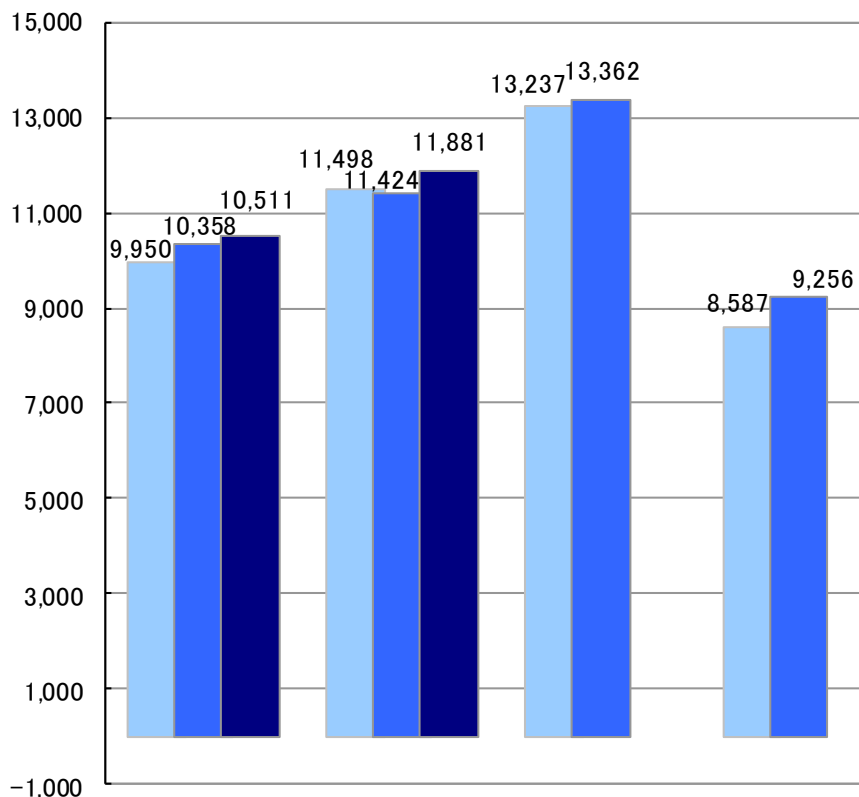
(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期累計	2020年3月期 第2四半期累計	
			前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲1,668	▲2,339	▲671
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲517	▲400	117
フリー・キャッシュ・フロー	▲2,185	▲2,740	▲554
財務活動によるキャッシュ・フロー	946	1,642	696
現金及び現金同等物の増減額	▲1,237	▲1,097	139
現金及び現金同等物の期首残高	2,765	2,229	▲536
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,528	1,131	▲396

四半期売上高の推移

2018年3月期 2019年3月期 2020年3月期

(百万円)

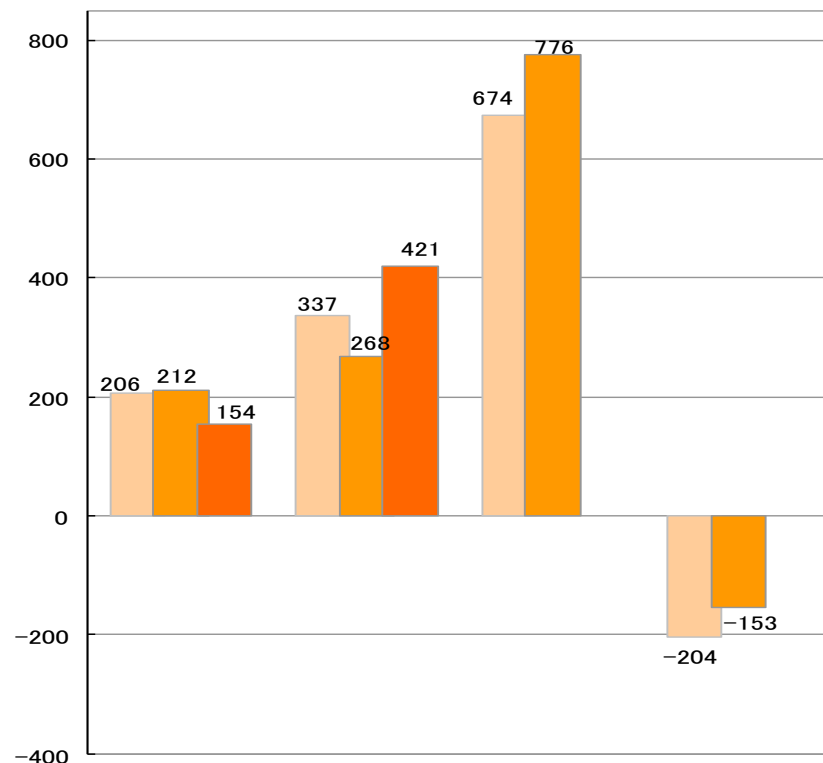


18/3 19/3 20/3
第1四半期 (4-6月)
18/3 19/3 20/3
第2四半期 (7-9月)
18/3 19/3 20/3
第3四半期 (10-12月)
18/3 19/3 20/3
第4四半期 (1-3月)

四半期営業利益の推移

2018年3月期 2019年3月期 2020年3月期

(百万円)



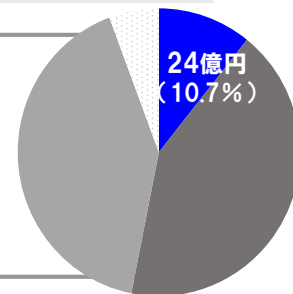
18/3 19/3 20/3
第1四半期 (4-6月)
18/3 19/3 20/3
第2四半期 (7-9月)
18/3 19/3 20/3
第3四半期 (10-12月)
18/3 19/3 20/3
第4四半期 (1-3月)

概況：機能性食品の売上増加により増収、魚肉ねり製品の輸出増加などで増益

水産食品事業

売上高 24億 1百万円（前期比 1.8%増）

営業利益 1億66百万円（前期比 12.6%増）

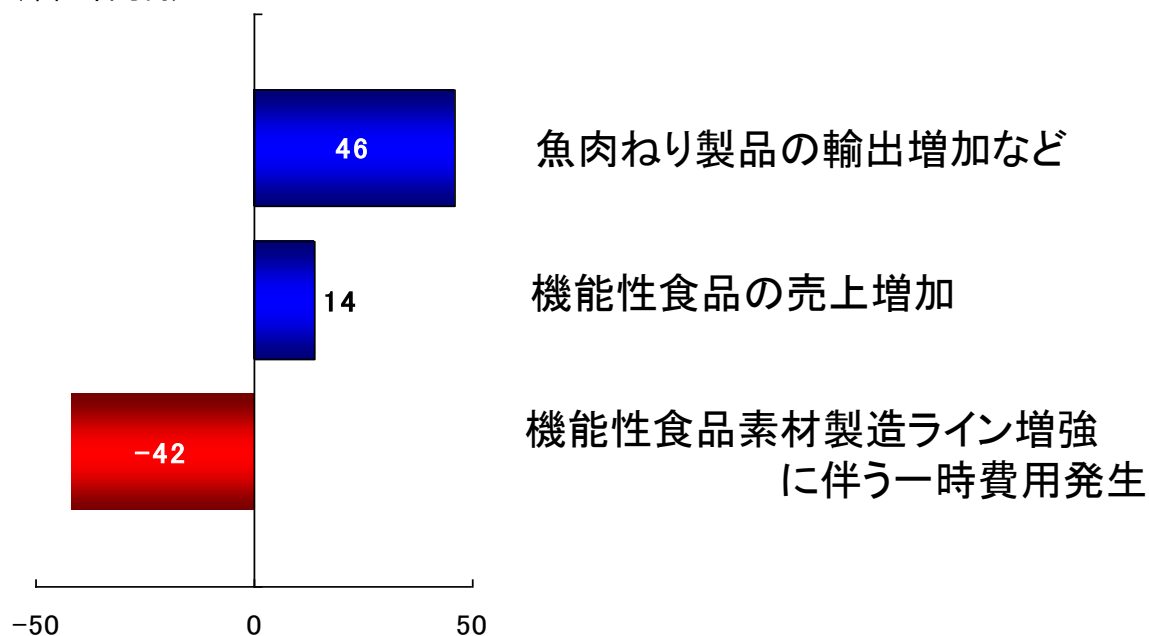


営業利益の増減要因

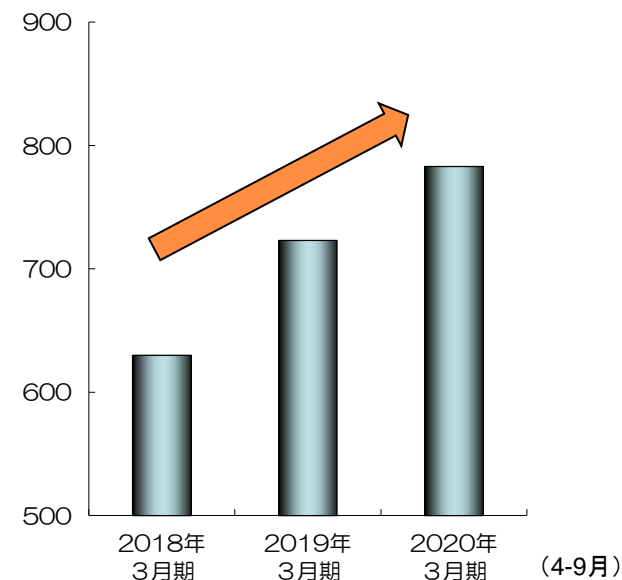
営業利益の増加 18百万円

機能性食品売上高推移

(単位:百万円)



(単位:百万円)

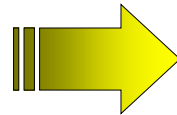


水産食品事業

施策

状況

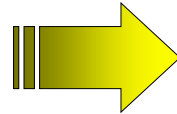
魚肉ねり製品の収益改善



・ 中国・香港向け輸出数量増加（前期比 7.8%増）

・ カツオエラスチン：製造ライン能力増強工事完了
販売数量増加（前期比 5.5%増）

機能性食品の事業基盤拡充



・ ソフミート：得意先への取組み強化により販売数量増加
（前期比 8.5%増）

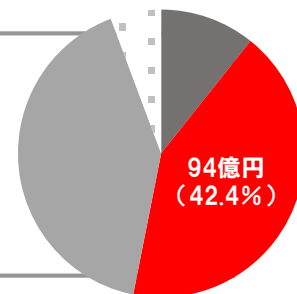
・ 和菓子：行事用和菓子など販売数量増加
（前期比 9.8%増）

概況：豚肉の売上減少などにより減収減益

畜産食品事業

売上高 94億96百万円（前期比 2.8%減）

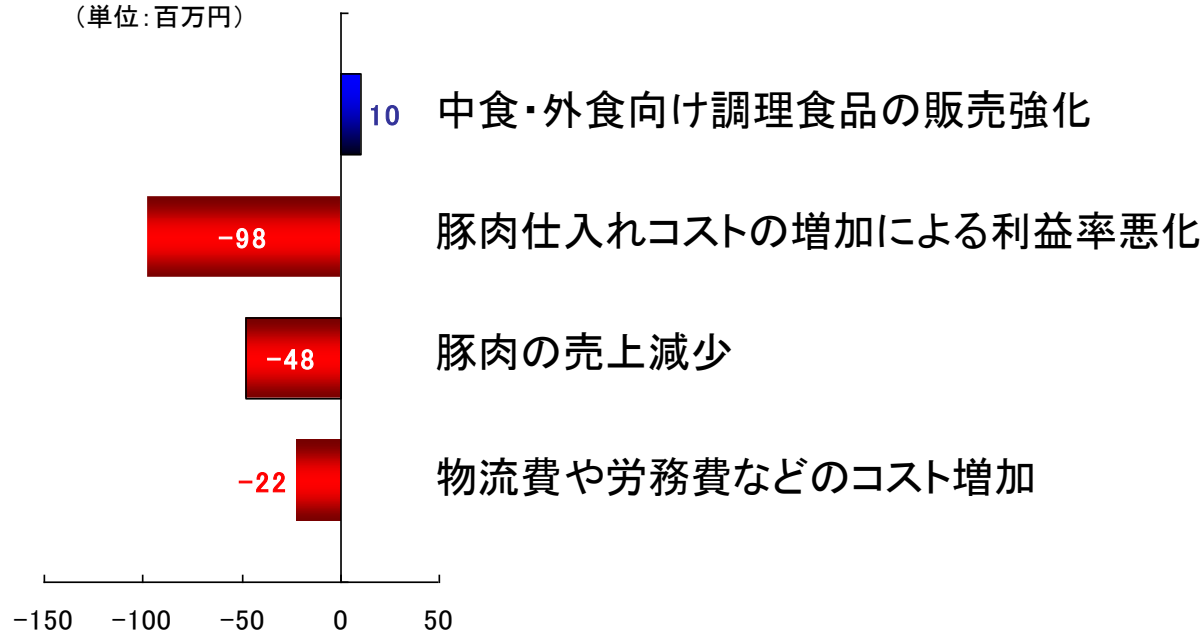
営業利益 51百万円（前期比 75.6%減）



営業利益の増減要因

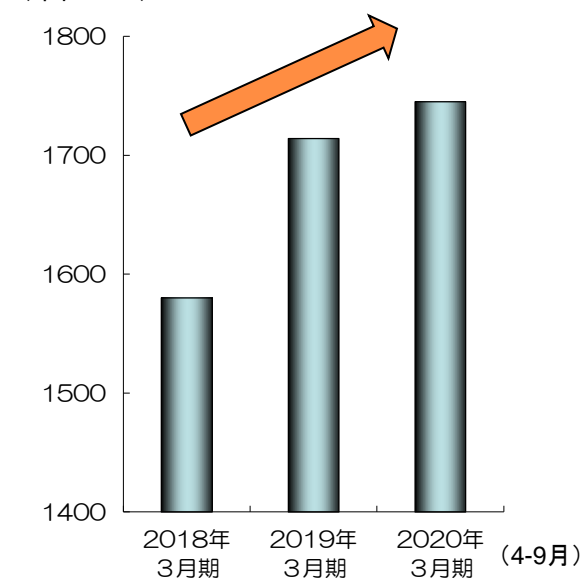
営業利益の減少 ▲1億58百万円

（単位：百万円）



調理食品の販売数量推移

（単位：トン）

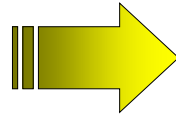


畜産食品事業

施策

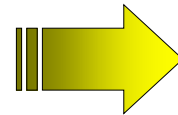
状況

加工食品販売および
食肉販売の強化拡大



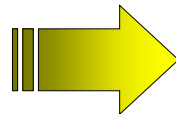
- ・ 豚肉の売上減少、下期は霧島黒豚販売に注力
- ・ 中食・外食向け調理惣菜(レトルト品)の販売強化

下関第二工場および都城工場
の最適生産体制の構築



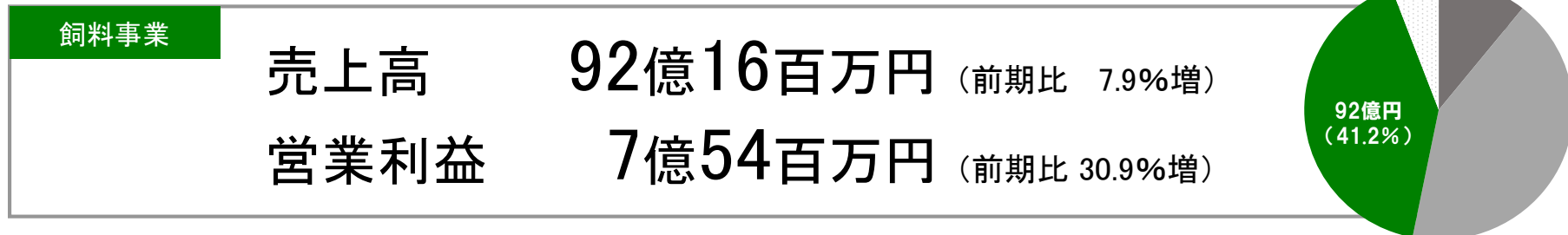
- ・ 特定加熱食肉製品(ローストビーフ)の生産増加
- ・ カット野菜などを利用したミールキット型商品の開発

スターゼングループとの
連携強化



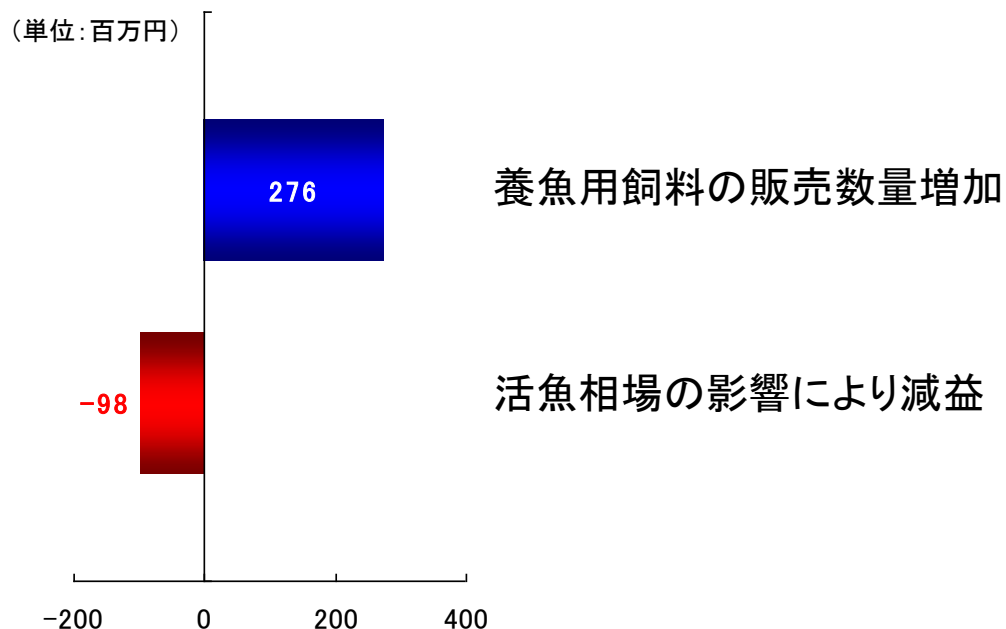
- ・ 協働販売の強化などにより売上増加

概況：養魚用飼料の販売数量増加により増収増益

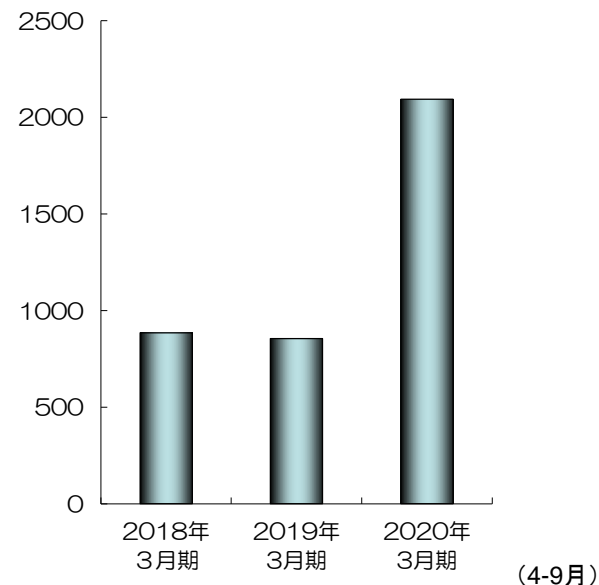


営業利益の増減要因

営業利益の増加 1億78百万円



(単位:トン) 養魚用飼料輸出数量推移

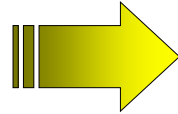


飼料事業

施策

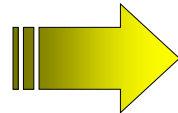
状況

養魚用飼料の販売強化



- ・ 国内取引先への取組み強化により販売数量増加
- ・ 中国向けなどの輸出拡大（前期比 144.8%増）
- ・ ツナフードの販売強化（前期比 82.9%増）

水産物の収支改善



- ・ ブリフィレなど高付加価値商品の売上増加
（前期比 20.6%増）
- ・ ウナギは育成改善により生産効率が向上したものの
シラスウナギ高騰の影響のため減益

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期累計		2020年3月期 第2四半期累計		前年増減		主な要因
	実績	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比	
売上高	21,782	100.0%	22,393	100.0%	611		
売上原価	18,218	83.6%	18,734	83.7%	516		
販売費及び一般管理費	3,082	14.1%	3,083	13.8%	1	▲0.4%	
営業利益	481	2.2%	576	2.6%	94	0.4%	
受取配当金	52		50		▲1		
その他	100		91		▲8		(百万円)
営業外収益合計	152		142		▲9		営業外収益 ▲ 9
支払利息	80		77		▲3		営業外費用 ▲ 7
その他	8		3		▲4		営業外収支悪化 ▲ 2
営業外費用合計	89		81		▲7		
経常利益	545	2.5%	637	2.8%	92	0.3%	経常利益率0.3ポイントアップ
特別利益合計	0		14		14		
特別損失合計	9		61		52		
税金等調整前四半期純利益	536		590		54		
法人税等合計	109		204		94		
非支配株主に帰属する四半期純利益	23		36		12		
親会社株主に帰属する四半期純利益	402	1.8%	349	1.6%	▲53		

(単位:百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期			
		第2四半期累計実績	前年増減	通期計画	前年増減
売上高	44,401	22,393	611	47,000	2,598
営業利益	1,104	576	94	1,200	95
経常利益	1,275	637	92	1,300	24
親会社株主に帰属する 当期純利益	864	349	▲53	940	75

2020年3月期 通期の見通し

第2四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、2019年5月14日に発表した通期の業績予想に修正はありません。今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。



林兼産業株式会社

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先

林兼産業株式会社 管理本部総務部

TEL 083-266-0210

IRサイト <http://www.hayashikane.co.jp/ir/index.html>